

ユニセフ日本型こどもにやさしいまちづくり事業(CFCI)について

12月9日 静岡県内初

「ユニセフ日本型 CFCI 候補自治体」に承認されました



CFCI=Child Friendly Cities Initiative

ユニセフが各国で展開している子どもの権利条約を実現することに積極的に取り組む「こどもにやさしいまちづくり事業」のこと。こども施策やこどもの権利に関する取組について、何ができていて、何が足りないかをこどもや市民、職員の声をもとに可視化・分析し、次年度以降の施策に反映させていくためのツールです。

令和7年5月に施行した「磐田市こどもの権利と笑顔約束条例」を具現化し、子どもの意見を施策に反映させる

- こどもに関する取組みについて「何ができているか」「何が足りないか」をこどもや市民の皆さんの声を聞いて調べ、より良い政策を作るための仕組みです。
- この仕組みを導入することで、条例の基本理念である「こどもが安心して暮らせ、すべての世代が幸せを感じられるまち」を実現します。

2年後の「ユニセフ日本型CFCI実践自治体」への承認を目指します

- 庁内横断的な仕組の構築やこどもの権利に関する取組を進めます。
- 日本ユニセフ協会と連携した準備・検証を行っていきます。



この取り組みは、こどもたちが安心して成長できるまちづくりを進めるものです。こどもの声を大切にすることで、結果的にすべての世代にとって住みやすいまちになります。今後、市民の皆さんにもご意見をお聞きする機会がありますので、ご協力をお願いします。

手作りの小道具を使って、子どもの視点でまちを考える試み
写真提供：Urban95/Amsterdam Placemaking Week